



私たちは、いま議会改革に取り組んでいます



# 賀正

文京区議会議場にて撮影

賀詞：名取頭一議長筆「賀正」

森	名	市	松	岡	渡	高	山	西	金	萬
取	村	丸	崎	辺	山	本	村	子	立	幹
頭	やす	昌	義	雅	泰	一	修	修	修	夫
守	とし	史	頭	史	三	仁	修	修	修	夫

佐	田	白	若	渡	品	前	宮	浅	国	島
藤	中	石	井	辺	田	田	崎	田	田	元
ご	と	英	宣	智	ひ	く	文	保	久	雅
う	しか	行	一	子	で	に	雄	雄	美	夫
い	かね								子	子
ち									子	子

橋	海	山	海	松	上	田	関	板	藤
本	老	田	中	津	下	田	中	川	倉
直	敬	ひ	香	敦	純	ゆ	和	け	美
和	子	ろ	澄	子	子	き	子	さ	千
		こ				こ		子	代
									子

幸多き一年でありますように

新年あけましておめでとうでございます。平成三十年の年頭に当たり、文京区議会を代表いたしまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

区民の皆様におかれましては、新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より区議会の活動に對しまして、深いご理解と温かいご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、昨年、文京区は区制七十周年を迎えました。文京区は、戦災により大きな被害を受けながらも、多くの人々の努力により、人口二十一人を越える「文の京」へと発展してきたものであります。これまで不断の努力と熱意をもって文京区を築き上げてこられた先人たちの労苦に思いを馳せ、文京区が魅力あふれる街として更なる発展を遂げるために、区議会といたしても全力を尽くすことを改めて決意した一年でございました。

また、昨年は地方自治法施行から七十年の節目の年でもございました。地方自治の意義やその重要性を再認識するとともに、区民の皆様のご代表であ



文京区議会議長  
名取頭一

る区議会の使命と責任を見つめ直した次第でございます。

地方自治体の権限や責任が拡大する中で、二元代表制の一翼を担う区議会には、活発な議論を通じて区政の課題に的確に對応することが求められています。区議会といたしましては、これからの議会改革を進めるとともに、区民の皆様の声に真摯に耳を傾け、皆様の意思を区政に反映させ、区民福祉の向上と区政発展のために誠心誠意努めてまいります。

区民の皆様におかれましては、区議会への一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、昨年は議場の音響設備を改修し、発言等の内容が聞き取りやすくなりましたので、ぜひ、お気軽に傍聴に足をお運びください。すよう、お待ち申し上げます。

結びに、今年一年が皆様にとって明るく希望に満ち、輝きにあふれた年でありますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も、どうぞよろしくお願いたします。



文京区議会副議長  
山本一仁



文京区奨学資金に関する 条例などを可決

今定例議会では、区長提出の合計13議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。また、委員会提出の意見書1件を可決しました。

11月定例議会

議会期間 11月20日から12月7日までの18日間

本会議第1日(11月20日)
\*区長提出の8議案及び請願9件の審査を、それぞれ所管委員会に付託しました。

本会議第2日(11月21日)
\*代表質問(未来、日本共産党、公明党).....3面掲載

本会議第3日(11月22日)
\*代表質問(自民党、市民の広場、未来).....3面掲載

本会議第4日(11月24日)
\*代表質問(公明党、自民党).....3面掲載

11月27日~12月6日
\*特別委員会、常任委員会等が開催され、議案等を審査しました。.....(4面掲載)

本会議第5日(12月7日)
\*区長提出の8議案を付託委員会の決定どおり可決しました。

\*委員会提出の意見書1件を可決しました。

\*区長提出の追加5議案の審査を所管委員会に付託し、委員会の決定どおり可決しました。

審議した案件

区長提出案件
条例.....9件(可決)
事件.....3件(可決)
予算.....1件(可決、下記表1)
委員会提出案件

請願

採択となったもの
\*唯一の戦争被爆国として、核兵器禁止条約に調印するよう国へ要請する請願

固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続に関する意見書の提出に関する請願

受動喫煙防止対策に関する要望提出に関する請願

文京区の自転車ネットワーク計画を作成し自転車利用推進を図ることを求める請願

場外馬券売り場(後楽園オフト)の撤去を求める請願

消費税率10%への増税中止、減税を求める請願

消費税率10%への増税中止、減税を求める請願

受動喫煙防止対策に関する要望提出に関する請願

建築計画の事前協議に関する請願

委員会提出案件

可決した意見書
\*固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

文京区議会会議規則に則り、本会議で質疑や討論を行うよう議会運営を求める請願

文京区奨学資金に関する条例

文京区入学支度資金の融資あっせん及び貸付けに関する条例

文京区立幼稚園使用条例の一部を改正する条例

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

特別区人事委員会の勧告に伴い、職員の給与を改定するものです。

全ての議案は、左記の「議案に対する議決結果と各会派の賛否」に掲載しています。

区長提出案件

奨学資金に係る支援の制度について、貸付制度から給付制度に改めるものです。
\*区長提出の合計13議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

【表1】平成29年度一般会計補正予算(11月) 債務負担行為補正 (単位:千円)

Table with 3 columns: 事項, 期間, 限度額. Rows include 文京大塚みどりの郷改修 and 大塚福祉作業所改修.

※債務負担行為
一つの事業が単年度で終了せず、後の年度においても「負担」支出をしなければならない場合に、あらかじめ後の年度の債務を約束することを予算で決めておくこと。

平成29年11月定例議会 議案に対する議決結果と各会派の賛否

Large table showing voting results for various proposals. Columns include 付託委員会, 議案番号, 件名, and 結果 (賛成, 反対, 欠席).

審議した主な案件(要旨)

区長提出案件
\*文京区奨学資金に関する条例
奨学資金に係る支援の制度について、貸付制度から給付制度に改めるものです。
\*文京区入学支度資金の融資あっせん及び貸付けに関する条例
入学支度資金に係る支援の制度について、融資あっせん制度を新設するとともに、貸付制度の対象者等を改めるものです。
\*文京区立幼稚園使用条例の一部を改正する条例
保育料を改定するものです。
\*職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
特別区人事委員会の勧告に伴い、職員の給与を改定するものです。
\*全ての議案は、左記の「議案に対する議決結果と各会派の賛否」に掲載しています。

平成29年度委員会視察

総務区民委員会 (10月30日・31日)
\*兵庫県神戸市
①「ソーシャル・インパクト・ボンドを活用した予防事業」に関する調査・研究
②「観光MICEプロモーション事業」に関する調査・研究
\*大阪府東大阪市
「中小企業振興施策」に関する調査・研究
東大阪市「クリエイション・コア大阪」▶

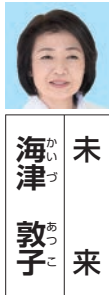
建設委員会 (11月6日・7日)
\*宮城県仙台市
「せんだいりノベーションまちづくりの取組」に関する調査・研究
\*秋田県秋田市
「地球温暖化防止対策の取組」に関する調査・研究
仙台市「民間の遊休不動産を利活用した屋上レンタルスペース」▶

厚生委員会 (11月6日)
\*鳥取県米子市
「特別養護老人ホームを中心とした地域包括ケア体制づくり」に関する調査・研究
米子市「特別養護老人ホームよなご幸福苑」▶

文教委員会 (11月6日・7日)
\*京都府京都市
①「学校給食における和食推進の取組」に関する調査・研究
②「小中学校運動部活動ガイドラインの取組」に関する調査・研究
\*奈良県橿原市
「子ども総合支援センターの取組」に関する調査・研究
\*奈良県奈良市
①「小中一貫教育の取組」に関する調査・研究
②「ICT教育の取組」に関する調査・研究
▶奈良市「富雄第三小中学校」



代表質問(要旨)



未来 未 来 代表 津 敦子

浸水が想定される職員室

柳町小学校は浸水地域の指定だが、改築設計で1階に職員室を配置。浸水すれば、重要書類、OA機器等が損傷管理運用拠点機能も果たせない。職員室が2階の学校もある中、あえて危険性が一番高い場所に設計すべきではない。

介護人材の確保について



未来 未 来 代表 前田 くにひろ

介護人材確保の自治体間競争が激しい中、区内居住の従事者を増やすためにも、訪問介護や地域密着型の事業者も家賃の補助対象とすべき。区長 今後進める人材確保や定着支援の事業構築の中で、総合的に検討していく。

同性パートナーシップ証明書発行について

先行する渋谷区では、証明書取得で、社会から承認されていると感じる人が多く、効果があるとの報告がある。本区でも発行を検討すべき。区長 他自治体の動向等を注視しつつ研究していく。

教材等の開発について

子どもへ性自認・性的指向を教育する教材やカリキュラムの開発等ははされているが、教育長 現時点では開発していないが、国等の動向を注視し、子どもが安心して学校に通える環境づくりに努める。

高齢者・障害者施設の設置要請について

大規模建築物等に、保育施設を設置要請が制度化。高齢者や障害者施設も要請を。区長 当面考えていないが総合設計等を活用した計画は必要に応じ事前協議可能と考える。



三歳の壁は存在しないのか

小規模保育園等を卒園した子が三歳の4月、確実に認

質問の掲載は、本会議での質問会派順です。



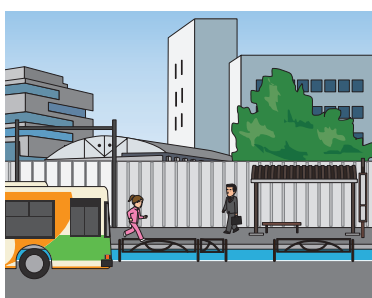
日本共産党 島元 雅夫

北朝鮮問題について

米国による先制的な軍事力行使を容認する政府の姿勢は極めて重大である。米朝の直接対話と、米国が先制的な軍事力行使に出ないよう、政府に求めるべきだが、見解は。区長 我が国の外交と安全保障に関する問題であり、国において、国内外の情勢等を踏まえて対応していくものと認識している。

大塚都バス車庫跡地活用について

4月の保育園待機児童は782人、特別養護老人ホーム待機者は10月1日現在44人である。都区の協議期限が差し迫る中、この方々の願いに応える最適な跡地活用のため、あらゆる手立てを尽くすべき。区長 区議会で採択された請願の内容をしっかりと伝えた上で、都交通局との協議に臨んでいる。



安全、快適な学校環境の整備について

体育館等の冷房化に続き、学校施設の快適性向上事業の対象外となっていた学校・幼稚園のトイレの洋式化が来年

度の重点施策となったが、理科室、家庭科室等の特別教室の改修についても急ぐべき。教育長 改修や設備・備品の更新は、個別の学校要望等を踏まえ全校と協議し、現地確認している。改修は給排水工事等を含む大規模かつ長期間の工事となるため、学校と協議し、工事中の学校運営に配慮の上、計画的に実施する。



公明党 若井 宣一

湯島図書館について

湯島図書館の上階に育成室と児童館があり、子どもが走り回ると気になるとの声がある。改修の際、防音対策等が必要と思うが見解を伺う。教育長 湯島図書館の防音等必要な対策は、図書館のある湯島総合センターの改築又は大規模改修の際に進めていく。



道路の安全対策の推進について

毎年実施している、区道下の空洞調査を区のホームページに掲載し、周知を図るべきではないか。見解を伺う。区長 路面下空洞調査の結果及び補修状況等、掲載する内容を含め、検討していく。

幼児教育の無償化に伴う区の方向性について

政府は、幼児教育の無償化を目指す考えを示しており、

区においても、今定例議会に幼稚園保育料について、現状に留め置く条例提案をされたことは評価する。区として、幼児教育の無償化についてどのように捉えているのか伺う。区長 保育料の在り方については、無償化の動向を見据え、子ども・子育て会議等での検討が必要と考えている。



公明党 田中 香澄

医療的ケア児への対応

誰もが保育を受けられることを目指す「おやこ基地シブヤ」には、預かり可能な保育園等が不足している医療的ケア児も通っている。本区でも同様の取組が可能か伺う。区長 医療機関等との連携体制を確保し、児童発達支援による療育と居宅訪問型保育を組み合わせていると聞く。こうした取組を参考に各部署の連携強化、機会を捉えた事業所誘致等適切な支援に努める。

子ども宅食プロジェクトについて

品物の手渡し時に、「ひとり親の方が利用できる事業案内」冊子等を配布し支援につなげ、利用者の不安が安心に変わる事業の構築を望み伺う。区長 第1回目の食品配送では、当該冊子等を食品と合わせて各家庭に届けた。引き続き、各家庭を支える様々な取組について情報提供していく。

働き方改革の推進について

教員の長時間勤務是正のため、タイムカードによる勤務時間の把握など、できることから始めてみてはどうか。教育長 次年度より新しい校務支援システムに入れ替えることから、出勤・退勤時刻を把握する検討を進めている。



自民党 海老澤 敬子

高齢者への補聴器の購入助成制度について

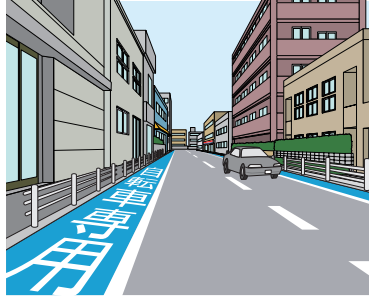
難聴になると、引きこもりがちになりコミュニケーションが減るといふ悪循環に陥る。他自治体を実施している高齢者への補聴器購入助成制度を本区でも実施してはどうか。区長 高齢者にとって聞こえやすさは重要なものと認識している。補聴器は個人の聞こえ方の差や機能に応じた様々な機器があり、購入助成の在り方を含め今後研究していく。

学校教育について

来年度の重点施策「プレゼンテーション能力向上プログラム」の具体的内容を伺う。教育長 「人前で話す力」を高めるため、実際に児童・生徒がプレゼンテーションを行うなど実践的内容を想定している。各校が自主的にメニューから選択して授業を行う。

自転車専用レーン等の推進

来年度の重点施策として、無電柱化の推進計画を策定する際には、自転車専用レーン等の自転車活用推進計画も併せて進めていくことを望む。区長 今後、国や都の動向を踏まえ、区の無電柱化推進計画や自転車活用推進計画の策定について、検討していく。



自民党 市村 やすし

文京区と町会・自治会との協働協働について

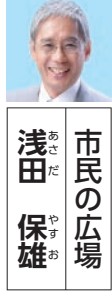
町会・自治会の意見、要望を聞く機会を更に増やしてより良い協働協働の関係が深まることを願うが、いかがか。区長 地域活動センターを中心とした地域との対話を、今後も積極的に進め、新たなつながりを創出し、町会・自治会活動への参加促進、人材育成等の支援に取り組む。

身近な施設を避難所に

日頃から利用している身近な施設を地域防災拠点に準じる避難所として、障害者や高齢者に安心感を与える防災計画の検討を望み見解を伺う。区長 人員体制等の点から現状では難しい。災害規模等で避難者数が想定を上回った場合、必要に応じて地域防災計画に位置付けている施設以外を避難所とするなども検討する。

人生100年時代の対応を

住み慣れたこの地で住み続けられ、健康寿命を延ばし、人生100年時代に対応できる社会の実現に向け、行動を起こすべきだが、ビジョンを伺う。区長 地域包括ケアシステムの深化・推進を図り、介護予防の推進、元気高齢者が活躍する場の整備など具体的な施策を進め、実現に努めていく。



市民の広場 浅田 保雄

交流館の活用について

白山交流館、千駄木交流館を地域サロンの場として活用することを提案する。寿会館を無くしてきたことへの総

括と再整備の検討を伺う。区長 交流館では多世代間での交流が図られていると認識している。活用方法は地域特性や利用実態を踏まえ検討すべき。交流館を含む区有施設等の再整備は「基本構想実施計画」等の考え方を基本に地域特性等、様々な観点から検討の上、総合的に判断する。

ひとり親家庭の就労支援について

ひとり親家庭で働かざるを得ない状況でも、求職活動中では保育園入園が難しい。こうした家庭への区としてのアドバースの内容、解決策として考えられる方策を伺う。区長 相対的に入所が難しい現状は認識しており、家庭的保育者や定期利用保育、認可外保育施設等、指数による選考を行っている保育サービスの情報を提供している。

和食の日について

11月24日(和食の日)、学校給食での和食、食文化をどのように食育として位置付け教育に生かすか、内容を伺う。教育長 年3回の和食の日の指導内容として、1学期は本区の和食の日の取組内容、2学期は和食の特徴とだし、3学期は箸の持ち方を予定。子どもたちが日本の伝統的な食文化である和食の良さを認識できるように取り組んでいく。





委員会活動

常任委員会

総務区民

12月5日・6日 報告事項9件

報告に対する主な意見等

●平成29年度基本構想実現度評価の実施結果では、評価対象期間における取組状況や成果、その課題等が報告されている。この評価を次年度の重点施策にも生かし、新しい区民サービスにつながるよう、庁内の関係部署が適切に連携し、組織全体で課題の解決に向けて取り組んでいくこと。

●平成30年度重点施策では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の推進に関する施策が多く掲げられている。今回実施する事業の成果が、文京区のレガシーとなり、将来に渡り評価されるよう取り組んでいくこと。

●住宅宿泊事業（以下「民泊」という。）について、現在、区では、独自のルールとして条例の制定を検討している。騒音の発生等、民泊に起因する生活環境の悪化への懸念を防ぐとともに、家主が滞在し、国際交流にもつながる「ホームステイ型」の民泊も行うことができるようにするなど、規制のバランスを考慮した、文京区らしい民泊となるよう努めること。



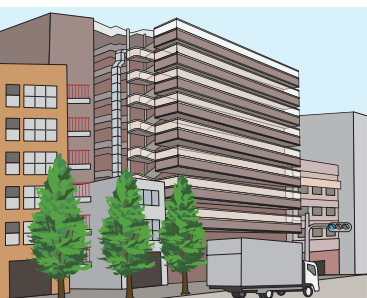
厚生

12月1日・4日 報告事項8件

報告に対する主な意見等

●医師等の専門職が出席する地域ケア個別会議では、高齢者個人の生活課題に対する支援の検討を行っており、そこから抽出される地域に共通の課題を解決につなげることは地域包括ケアシステムの構築に当たって重要である。地域ケア連絡会議において具体的なかつ深い議論ができるよう、区も方策を検討していくこと。

●旧文京福祉センター跡地に開設する介護老人保健施設は、運営法人が特長を生かし、口腔ケアの取組や、体が動きにくい高齢者でもマシントレーニングができるパワーリハビリテーションの導入に力を入れている。在宅復帰を目的とする介護老人保健施設の利用促進につながるよう、こうした取組を区民に周知するとともに、他の施設や事業者にも広めていくこと。



●文京福祉センター・江戸川橋及び文京福祉センター湯島の指定管理者候補者の選定は、応募者が1法人のみであった。先進的な提案への期待も含め、今後、応募者を増やすために

●は、審査の過程で出された主な意見・要望です。

は、社会福祉法人等が限りある人材の中から新たな提案を生み出せるよう、ICT化やロボット活用等による事業効率化の取組を推進していく必要がある。区はこうした取組を支援する施策を検討し、福祉分野の生産性向上を後押ししていくこと。

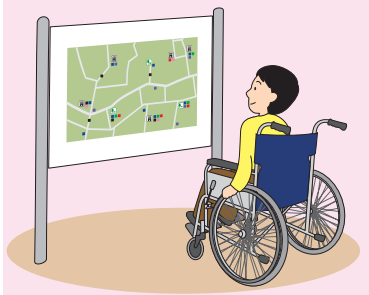
建設

12月4日 報告事項1件

報告に対する主な意見等

●文京区バリアフリー基本構想重点整備地区別計画（素案）については、バリアフリー化する各事業の実施時期が短期・中期・長期に分けられているが、中期・長期の事業であっても、可能な限り、前倒しで実施できるよう努めるとともに、計画策定後も、PDCAサイクルに基づき、各事業をしっかりと点検した上で、進捗状況を示していくこと。

また、坂道が多い等の区の特性を鑑みると、ハード的な対応が難しい場合に人的な支援などのソフト面に対応する「心のバリアフリー」の観点からは非常に重要である。助け合いの意識を喚起する標識や勾配の案内を設置するなど、人的対応を促すことでバリアフリーを補完していくこと。



●その他の主な意見等  
交通安全対策について、区内には坂道が接続している細

文教

11月30日、12月1日 報告事項11件

報告に対する主な意見等

●子ども宅食プロジェクトの進捗状況については、1回目の配送で見てきた課題を踏まえ、効率的、効果的な配送方法等をコンソーシアム（区を含む、6団体で協定を締結した共同体）で検討し、希望した対象世帯に対し、早期に全戸配布できるようにしていくこと。また、今後も事業が安定的に継続できるように、今後の財源の確保についても検討していくこと。

●中学校における部活動については、今後策定される国や都からのガイドラインを踏まえ、学校教育活動の一環として、部活動が生徒の学校生活の充実や、能力の向上につながることを。また、今後も運用方法等について、中高生スタッフを中心とした意見交換会等の実施を継続していくこと。



がるように、各中学校間での情報共有も図り、必要な部活動指導補助員や、より専門性の高い外部人材の確保に努めること。併せて、教員の多忙化の解消にも努めること。

災害対策調査

11月20日 委員会視察

災害発生時の避難所となっている、区立礪川小学校の空き教室を活用した防災備蓄倉庫について、8月に行われた備蓄物資の棚卸しの状況を確認するため、視察を実施した。今回の視察では、倉庫内で保管している備蓄物資の管理状況や、保管後、年数が相当経過した物資の入替について調査研究を行った。



を講師に迎え、研究会を開催した。税源偏在是正議論を中心とした財源をめぐる問題、特別区全国連携プロジェクトにおける地方創生への取組、地方分権改革と都区のあり方の検討、都区財政調整制度の課題について講義を受け、活発な質疑を行った。

議会運営委員会

11月20日・29日、12月7日に開会しました。

主な協議事項は、次のとおりです。

- ・29年度議会図書購入計画（下）

特別委員会

自治制度・行財政システム調査

11月27日

研究会の開催  
「特別区行政の現状と課題について」をテーマに、特別区長会事務局次長の入澤幸氏

地域包括ケアシステム調査

11月28日

研究会の開催

「地域包括ケアから地域共生社会へ」をテーマに、一般財団法人高齢者住宅財団特別顧問で、文京区地域福祉推進協議会会長も務める高橋絃士氏を講師に迎え、研究会を開催した。

1970年代（高度経済成長）モデルから2025年（団塊世代が後期高齢者になる）モデルへの転換、医療と介護の連携、地域包括ケアシステムのネットワーク構築、地域居住、地域共生社会について講義を受け、活発な質疑を行った。



委員会会議録速報版をチェック！

文京区議会 速報版 検索

会議録の「速報版」を、各委員会開催日から3週間程度でホームページに掲載しています。

公職選挙法により、議員が、選挙区内の人や団体に対し、年賀状等の挨拶状（答礼のための自筆によるものは除く。）を出すことは禁止されています。区民の皆様のご理解をお願いいたします。